

中学校の休日部活動の地域移行について

1 基本方針

国の方針に沿って、令和5年度～令和7年度の3年間で部活動改革推進期間に位置付け、令和8年4月から休日の学校部活動を学校の教育活動から完全に切り離し、地域のスポーツ・文化活動として実施することを目指します。

- (1) スポーツや文化活動に親しむことを目的とした地域活動を展開する。
- (2) 学校単位での移行ではなく、地域全体の「ALL妙高」での移行を目指す。
- (3) 令和5年度は、7月から2月まで月1回(計8回)の統一行動日を設定する。
- (4) 通常の休日学校部活動でも、部活動指導員(市会計年度任用職員)の指導により、スポーツや文化活動に取り組めるようにする。
- (5) 令和5年度から3年をかけて、スポーツは各種競技団体が、吹奏楽や合唱などは関係する文化活動団体などが、運営の中心となれるように準備を進める。

2 令和5年度の取り組み内容

(1) ALL妙高地域スポーツ・文化活動推進事業

- ・7月から2月まで月1回(計8回)の統一行動日を設定し、次の運動種目・文化活動を実施する。

[実施予定の運動種目]

体操、陸上競技、バスケット、バレーボール、軟式野球、ソフトテニス、卓球、サッカー、水泳、剣道、柔道、アルペンスキー、スキージャンプ、クロスカントリースキー ※スキーは冬季のみの予定

[実施予定の文化活動]

吹奏楽、合唱、マーチング

①取組予備調査(意向調査)の実施(裏面参照)

- ・調査期間：令和5年5月19日～5月26日
- ・調査対象：市内中学生及びその保護者
- ※調査結果は、現在集計中

②取組本調査の実施

- ・調査期間：令和5年7月中旬
- ・調査対象：市内中学生及びその保護者

(2) ジュニアスポーツ指導者育成事業(妙高市スポーツ協会への委託事業)

- ・総合型地域スポーツクラブ(ジュニアスポーツクラブ)などの指導者について、指導者としての資質を満たした人材の育成と確保を図るとともに、競技スポーツ団体やジュニアスポーツクラブと連携した指導体制の構築を図る。
- ・対象者は、市内ジュニア競技スポーツ指導者のほか、部活動指導員、ジュニアスポーツクラブ指導者、学校教職員及び部活動顧問など。
- ・専門家の招聘による指導者研修会を開催(3回程度/年)するとともに、競技種目別の指導資格の取得を支援する。

(令和4年度の指導資格支援実績：8名)

令和5年5月

妙高市内に住む中学生と保護者の皆様へ
「ALL妙高地域スポーツ・文化活動推進事業」
予備調査の実施について

妙高市では、令和5～7年の3年間で部活動改革推進期間として、以下の日程、種目、文化活動を対象として「ALL妙高地域スポーツ・文化活動推進事業」に取り組みたいと思っています。

★実施日 7月29日(土)・8月26日(土)・9月30日(土)・10月28日(土)

(予定) 11月25日(土)・12月9日(土)・1月27日(土)・2月17日(土) 合計8回

★取り組むたいと思っている運動種目

体操 陸上競技 男子バスケット 女子バスケット 男子バレーボール
女子バレーボール 軟式野球 男子ソフトテニス 女子ソフトテニス
卓球 サッカー 水泳 剣道 柔道
アルペンスキー クロスカントリースキー スキージャンプ



★取り組むたいと思っている文化活動

吹奏楽 合唱 マーチング(通年)

予備調査入力はこちらから

そこで、妙高市内の中学生の皆さんがこの事業に参加したいか、したくないか、参加するとしたらどの運動種目や文化活動に参加したいかを調査します。

なお、この調査はあくまで予備調査です。この調査結果を参考に、どの種目や文化活動に取り組むか決めたいと思っています。皆さんのご協力をお願いいたします。

【調査期間 5月19日(金)～5月26日(金)】

なお、これまでに多くの皆さんからこの事業に関する質問を受けています。その内容を基にQ&Aを作成しましたので裏面をご覧ください。

また、これ以外の質問がありましたら、学校の先生または教育委員会担当に連絡して確認してください。

【担 当】

妙高市教育委員会こども教育課

指導主事 小出 信也(こいで しんや)

TEL 0255-74-0037 FAX0255-72-3902

Mail:shinya_koide@city.myoko.niigata.jp



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
妙高市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。
Myoko City supports sustainable development goals.

令和5年度 ジュニアスポーツ指導者育成事業 実施要領

ジュニアスポーツ指導者育成事業は、この仕様書により実施するものとする。

なお、この仕様書に記載されていない事項であっても、これに付帯し又は必要と認められるものについては、誠意をもって対応するものとする。

1. 目 的

休日の学校運動部活動が、段階的に地域へ移行されることに伴い、受け皿となる総合型地域スポーツクラブ（ジュニアスポーツクラブ）などの指導者について、指導者としての資質を満たした人材の育成と確保を図るとともに、競技スポーツ団体やジュニアスポーツクラブと連携した指導体制の構築を図る。

2. 対 象 者

市内ジュニア競技スポーツ指導者

- ・ 妙高市スポーツ協会会員（加盟団体構成員）
- ・ 部活動指導員
- ・ ジュニアスポーツクラブ指導者
- ・ 学校教職員及び部活動顧問
- ・ 今後スポーツ指導に携わる可能性がある方
- ・ ジュニアスポーツ選手の保護者 など

3. 実施事業

①専門家の招聘による指導者研修会の開催 3回程度

＜研修会の内容＞

指導者に必要なコミュニケーションスキルについて
指導者に求められるコーチングスキルについて
チームの雰囲気づくりと指導者の役割について
選手のやる気を引き出す方法について
ジュニア選手の心と身体の特性について
目標設定とコーチングについて
虐待や暴力、差別のない指導について など

②競技種目別の指導資格の取得支援 18名程度

4. 事業費内訳

別紙のとおり

5. そ の 他

①開催する指導者研修会の内容については、市と協議して決定すること。

②指導資格取得支援については、ジュニアスポーツクラブ等に指導資格保有者がいない競技団体を優先に支援すること。

事業費内訳

(収入)

項目	金額	説明
委託料	450,000 円	
合計	450,000 円	

(支出)

項目	金額	説明
指導者 研修会	報償費	36,000 円 講師謝礼 @12,000 円×1 人×3 回=36,000 円
	旅費	3,500 円 講師費用弁償 @23 円×50km×1 人×3 回÷3,500 円
	通信運搬費	50,500 円 研修会案内郵送料ほか @84 円×200 人×3 回÷50,500 円
	事務費	35,000 円 事務消耗品（コピー用紙ほか）
	計	125,000 円
指導資格 取得支援	助成金	325,000 円 コーチ 1 の共通科目受講料相当額を助成 18,040 円×18 名÷325,000 円
	計	325,000 円
合計	450,000 円	

[参考]

○コーチ 1 受講料 33,440 円（税込）見込み

■共通科目 I 講習会：18,040 円

<内訳>

受講料：15,400 円（税込）

リファレンスブック代金（電子版）：2,640 円（税込）

■専門科目：15,400 円（税込・競技特性等によって異なる場合がございます）

○コーチ登録手数料 13,300 円（税込）見込み

■基本登録料：10,000 円/4 年間

■初期登録手数料：3,300 円/1 資格

■資格別登録料：（資格によって異なる）

◆資格取得（登録含む）に係る負担割合

市 18,040 円：個人 28,700 円 = 市 38.6%：個人 61.4%